

---

**プロジェクト 第 3 次アジェンダ協議****項目 第 114 回 ASAF 対応専門委員会で聞かれた意見**

---

**本資料の目的**

1. 本資料は、国際会計基準審議会（IASB）が 2021 年 3 月に公表した情報要請「第 3 次アジェンダ協議」（以下「本情報要請」という。）に関して、第 114 回 ASAF 対応専門委員会（2021 年 7 月 12 日開催）において聞かれた主な意見をまとめたものである。

**コメント・レターの文案について**

2. ASBJ 事務局の提案の方向性に異論はない。

**（IASB の活動の戦略的方向性及びバランス）**

3. IASB の活動の戦略的方向性として、リソースに関しては、ボリュームのみならずスキル面も含めた充実を目指すべきと考える。

**（IASB の作業計画に追加される可能性のある財務報告上の論点）**

4. 優先度が低いプロジェクトについて、一律に「低」とされているが、「低」とされているものの中には、キャッシュ・フロー計算書に関する論点等、業界によって重要な論点もあるため、関係者の意見を踏まえてコメント・レターの表現を検討頂きたい。
5. 中程度の優先度のプロジェクトとして掲げられている「暗号通貨及び関連取引」について、取引又は事象がデジタル化されただけで、実態に変化が生じていないものについては、当該実態を適切に反映する会計処理がなされるように対処すべきであるとされているが、例示のみでなく、その趣旨が伝わる形でコメントをしたほうがよいと考える。

以 上